

講義コード	11C0111700	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員	ホーマン 由佳	開講期	第1期
科目名	異文化コミュニケーションⅠ					ホーマン 由佳		第1期	
履修前条件						備考			
授業の目的	インターネットなど情報通信の革新によってますます世界は狭くなり、多様な社会で異文化理解の重要性が問われている。この授業では、将来社会に出たときに役立つ異文化対応力を身につけることを目的とする。								
到達目標	まず、異なる文化的背景を持つ人とどのように物の見方が異なるのかを理解し、それを前提に、他者と協力して生きていくためにはソーシャルスキル（社会技能）として異文化コミュニケーション力を持つことが重要であると認識することを目標とする。								
授業外学修内容・ 授業外学修時間数	指定教科書を必ず読んでから授業に臨むこと。 授業外学修時間は60時間。								
授業計画	【第1回】 講義概要 【第2回】 異文化間コミュニケーションの背景（1） 【第3回】 異文化間コミュニケーションの背景（2） 【第4回】 異文化間コミュニケーションの領域 【第5回】 文化とコミュニケーション（1） 【第6回】 文化とコミュニケーション（2） 【第7回】 非言語コミュニケーション（1） 【第8回】 非言語コミュニケーション（2） 【第9回】 異文化ケーススタディ異文化対応能力（1） 【第10回】 異文化ケーススタディと異文化対応能力（2） 【第12回】 異文化ケーススタディと異文化対応能力（3） 【第13回】 異文化コミュニケーション実践トレーニング（1） 【第14回】 異文化コミュニケーション実践トレーニング（2） 【第15回】 総括								
成績評価の方法	課題提出 50%、期末試験 50%								
フィードバックの内容	授業中に取り組む演習課題の結果を翌週以降の授業内で教員が開示し、学生の理解や意見を共有する。								
教科書	『異文化間コミュニケーション入門』 鍋倉健悦（丸善ライブラリー）								
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ	授業は教員による講義とワークシートを使用する演習の2本立てで進めます。授業では主体的に考えて書くことが求められるので積極的な授業参加を期待します。私語は慎んで下さい。								
オフィスアワー	本授業に関する質問・相談は、学部学科にて定めるオフィスアワー（水曜日2限）にて受付けます								
その他	随時プリント配布								